

令和4年度 災害時に福祉避難所が適切に機能するための 社会福祉施設 BCP（事業継続計画書）策定研修会

開催要項

目的

近年、多発する大規模災害の教訓から要配慮者を支援する福祉避難所の役割はますます重要なものとなり、各自治体において、その体制整備が進められています。本県でも多くの社会福祉施設等が、市町村の福祉避難所に指定されています。

一方で、福祉避難所となる施設は、災害時の混乱の中で、利用者の支援と避難者への対応が同時に求められるなど、その運営は困難を極めることが想定されます。そのような中においても速やかな開設及び運営を行うことが出来るように、平時からの施設と市町村の連携はもとより、災害時には官民一体となった取組が不可欠です。

本研修会では、福祉避難所に指定された社会福祉施設と市町村が、BCP策定の意義と策定に必要な手法等を学び、災害時における要配慮者への迅速な対応に備えることを目的に開催します。

主催

鳥取県・社会福祉法人鳥取県社会福祉協議会

日時

令和4年8月10日（水）10:00～15:40

開催方法

オンライン開催（Zoom 使用）

※日程が近づきましたら、指定のメールアドレス宛に受講に関する接続情報、研修資料等を送付します。

対象者

- 福祉避難所に指定された社会福祉施設の職員等
- 市町村の福祉避難所担当職員等

日程・プログラム

- | | | |
|-------------|-----|---|
| 10:00～10:10 | 開会 | あいさつ、オリエンテーション |
| 10:10～12:00 | (1) | 福祉避難所の実際
福祉避難所の指定、運営における市町村の心得等
～昼休憩～ |
| 12:00～13:00 | | |
| 13:00～15:00 | (2) | 入所施設・通所施設のBCP策定のポイント（風水害） |
| | (3) | 入所施設・通所施設のBCP策定のポイント（地震） |
| 15:00～15:40 | (4) | 福祉避難所訓練のポイント（動画付き） |
| 15:40 | 閉会 | |

講師

佛教大学 専門職キャリアサポートセンター専任講師／特非・さくらネット理事

後藤至功（ごとうゆきのり）氏

講師プロフィール

<支援活動の主な経歴>

1995年 阪神淡路大震災にて全壊被災（兵庫県宝塚市）
避難所・仮設住宅・復興住宅を経験。同年、兵庫県社会福祉協議会へ入局〜この間、ナホトカ号流出事故、台風23号、新潟中越地震等の支援活動〜

2005年 兵庫県社協を退職、コラボねっとへ

2009年 佛教大学へ。同年、台風9号水害の支援活動

2011年 東日本大震災の支援活動。（その後、定期的に復興支援活動を展開）

2015年 茨城県常総市の水害支援活動

2016年 熊本地震・南阿蘇村、益城町にて支援活動を展開（現在に至る）

2018年 大阪北部地震、西日本豪雨災害支援活動を展開（現在に至る）

2019年〜「医療的ケア児・者減災支援ネットワーク」、「コロナ対策・届けるプロジェクト」（事務局：さくらネット）を組織化

2020年 九州豪雨災害・人吉市、球磨村への遠隔支援活動を実施

<その他経歴>

堺市、京都市、茨木市、京田辺市等の避難所運営ガイドライン・マニュアル等、検討委員会・助言者、内閣府・防災における女性のリーダーシップ推進に関する検討会委員、京都市国民保護協議会委員、伊丹市福祉対策審議会委員、群馬県・大阪府・岡山県等BCP策定事業スーパーバイザー等



参加申込

各市町村の担当職員の方及び市町村の福祉避難所に指定されている民間施設を運営する社会福祉法人に御案内いただき、参加者を取りまとめの上、別添「参加申込書」に必要事項を記入し、本会へメールまたはFAXでお送りください。

参加に関する接続情報及び研修資料を送付するメールアドレスがはっきりとわかるようにご記入ください。

【申込期限】 令和4年7月22日（金）まで

※「参加申込書」に記載された個人情報は、本研修会の参加者受付や連絡、参加者名簿の作成以外には使用しません。

お問い合わせ先・申込先

鳥取県社会福祉協議会 鳥取県災害福祉支援センター（担当：前田・永見）

〒689-0201 鳥取市伏野 1729-5

TEL 0857-30-6367 FAX 0857-59-6341

メールアドレス saigai-c@tottori-wel.or.jp